



図書館資料の背ラベルについて

図書館の本は、『日本十進分類法』という方法を使って本の内容ごとにグループ分けをしています。背ラベルについている数字を『分類記号』といいます。この3つの数字が本の住所になっていて、たくさんある本の中から探したい本を早く見つけることができます。

＜★「昆虫」に関する本を探す場合＞

1番目

4 「自然科学」

「自然科学」「歴史」など、本の種類を大きく仲間分けする。

2番目

8 「動物」

「自然科学」の中でも「動物」「植物」というように細かく分ける。

3番目

6 「虫」

「動物」の中でも「魚」「虫」「鳥」などを、さらに細かく分ける。

486ア

図書記号

本の著者の名前や本のタイトルの頭文字などがついている。

図書館カレンダー ～6月～

日	曜日	中央	犀川	勝山
1	木			
2	金			
3	土	①10:30～ ②14:00～		
4	日			
5	月	☆展示ケース 「おはなしでんでん むしのしおりたち」 元島 美和子 4月28日～6月28日	休館日	休館日
6	火	休館日		
7	水			
8	木			
9	金			
10	土		きのこの子	①10:30～ ②14:30～
11	日			
12	月		休館日	休館日
13	火	休館日		
14	水			
15	木			
16	金			
17	土			
18	日			
19	月		休館日	休館日
20	火	休館日		
21	水			
22	木			
23	金			
24	土	おひさまの会 ☆絵本の読み聞かせ親子講座		もこもこ
25	日		休館日	休館日
26	月	休館日		
27	火	休館日		
28	水			
29	木		館内整理日	
30	金			

特設

初夏の家仕事



時の記念日



梅雨を快適に



ひよこのおはなし会(0～2歳くらい)
10時30分～
犀川 毎月第2土曜のみ

土曜日のおはなし会(3歳くらいから)
中央・犀川 14時～
勝山 14時30分～

図書館員のおすすめ本



『ペンギンが教えてくれたこと』

キャメロン・ブルーム (著)
マガジンハウス (2016)

旅行中に事故で脊髄を損傷し、絶望の中にいたサラと家族を救ったのは、心優しくちょっぴり奇妙な一羽の鳥だった。同じように怪我を負いながらも回復し、家族の再生に愛情を注いだペンギン。オーストラリア発の実話に感動が止まりません！愛らしい写真も満載で、必見です！ [り]

『十二月八日の幻影』

直原 冬明 (著)
光文社 (2015)



日米開戦直前の日本。奇襲攻撃の機密を巡って、帝国海軍軍令部特別班と米英露諜報員たちとの情報戦がはじまる！

スパイは誰か。次々と迫り来る展開に、読む手が止まらない一冊です。[めんだこ]

『夏への扉』

ロバート・A・ハインライン(著)

福島 正実(訳) 早川書房(1979)



冬になるときまって「夏への扉」を探す猫のピート。そして恋人に裏切られ仕事も失ったダンもまた、「夏への扉」を探していた。そんなダンの目にとまったのは、冷凍保険睡眠の広告で…。思わず一気に読みってしまった、痛快なタイムトラベル小説。[しっぽ]

『シマエナガちゃん』

小原 玲 (著) 講談社ビーシー (2016)

北海道で暮らす小鳥、シマエナガの初写真集。日本でもっとも小さい鳥で、真っ白な体から雪の妖精と呼ばれることも。この辺りでは決して見るができないかわいらしい姿を、ぜひ一度この本で確認してほしい。[三]



『くらべる時代』

おかべ たかし (文)
山出 高士 (写真)
東京書籍 (2017)



玉子でケチャップライスをしっかり巻いたものと、トロトロの玉子を載せたもの。板ガムと粒ガム。身近なものが「昭和」と「平成」でどのように変化したか写真と解説で紹介しています。懐かしさと新しい気づきを楽しめる本です。[YOU]

『よるのこどものあかるいゆめ』

たにかわ しゅんたろう (文)
むらい さち (写真)



マイクロマガジン社 (2017)

夢の中のような幻想的な写真と、優しく語りかける言葉で綴る詩の絵本。ゆっくりページをめくればきっと心地よい眠りへ導いてくれる、眠る前におすすめの1冊です。[K]

新着資料案内

図書館のホームページから新着資料の確認ができます。貸出中のもの、他館所蔵のものは、お近くの図書館まで取り寄せることもできます。 ホームページアドレス <http://www.town.miyako.lg.jp/library/top.html>

～小説～

■『ライオン・ブルー』 呉勝浩(著) KADOKAWA ■
『冬雷』 遠田潤子(著) 東京創元社 ■『しみ』 坂口
恭平(著) 毎日新聞出版 ■『暗手』 馳星周(著)
KADOKAWA ■『青の王』 廣嶋玲子(著) 東京創元
社 ■『落語小説・柳田格之進』 金原亭伯楽(著) 本
阿弥書店 ■『薬草とウイック』 金澤マリコ(著) 原
書房 ■『海道の修羅』 吉川永青(著) KADOKAWA
■『ニャンニャンにゃんそろじー』 有川浩(著) 講談
社 ■『ご本,出しときますね?』 BS ジャパン(編)
ポプラ社 ■『楽園』 キャンディス・フォックス(著)
東京創元社

～その他～

■『幸せになる 100 か条』 江原啓之(著) 徳間書店
■『織田信長』 金子拓(著) 河出書房新社 ■『国
会を考える』 大石眞(編著) 三省堂 ■『私にとっ
ての憲法』 岩波書店編集部(編) 岩波書店 ■『歩
いてわかった地球のなぜ!?』 松本穂高(著) 山川
出版社 ■『危険生物ファーストエイドハンドブ
ック陸編』 武蔵野自然塾(編) 文一総合出版 ■
『キッチンハイク!突撃!世界の晩ごはん』 山本雅
也(著) 集英社 ■『毎日、ハッカ生活。』 北見ハッ
カ愛好会(著) 大和出版